

イベント案内

No.	申込	名称	内容	日時	対象者	参考URL	問合せ先	申込方法	備考
2	不要	超異分野学会大阪大会2022	テーマ：『変化を起こす、知の「衝突点」』 さまざまな分野の研究者・企業が集まる学会イベント	令和4年8月27日 ※演題登録締切：令和4年6月30日	教職員		株式会社リバネス		演題募集中
3	要	第12回おおた研究・開発フェア	「おおた研究・開発フェア」は、 ●最新の製品技術の共同研究先や技術移転、技術シーズの実用化を求める出展者 ●新しい技術を取り入れて自社技術の向上や新規事業創出を目指す来場者 それぞれのマッチングを目的に実施しております。	令和4年10月20日～21日 10:00～17:00	教職員		公益財団法人大田区産業振興協会		出展者募集中 6月15日まで
7	要	イノベーション・ジャパン2022	大学見本市&ビジネスマッチング	令和4年10月4日～10月31日	教員	https://www.ist.go.jp/tt/fair/	JST		出展先着順
12		第1回高専研究国際シンポジウム (KRIS2023)	工学分野における国際的な研究発表の場として、国内外の大学・研究機関等から広く発表者を募集し、学術交流を推進する場として、第1回高専研究国際シンポジウム (KRIS2023) を高専機構主催により開催することとなりました。	令和5年3月1日 16:30～18:30 令和5年3月2日 10:00～16:20	教職員・学生		機構本部		ハイブリッド開催 (一橋講堂とオンライン配信)
15	要	2022年度ABS講習会	第1回「ABS概論」 第2回「アジア諸国の遺伝資源の取得手続き」 第3回「名古屋議定書とトータルリスクマネジメント（仮）」 第4回「外為法（仮）」 第5回「植物防疫（仮）」	第1回 令和4年7月22日 14:00～15:00 第2回 令和4年8月9日 14:00～15:00 第3回 令和4年9月（予定） 第4回 令和4年10月（予定） 第5回 令和4年11月（予定）	教職員	https://idenshigen.jp/category/topics/	国立遺伝学研究所ABS学術対策チーム	左記URLを参照	Zoom開催
18	要	国際会議7th STI-Gigaku2022	・キーノートレクチャー ・リサーチプレゼンテーション ・ラボツアー ・その他アクティビティ（企画中）	令和4年11月18日、11月19日	教職員・学生	https://sites.google.com/view/7th-sti-gigaku2022	長岡技術科学大学	左記URLを参照 参加申込期間 令和4年9月1日 13:00～ 令和4年9月16日 24:00	アオーレ長岡およびオンライン開催 予定 ラボツアーは長岡技術科学大学
19	要	令和4年度大学等向け安全保障貿易管理説明会（オンライン）	・関係省庁からの外国為替及び外国貿易法制度に関する解説 ・「みなし輸出」管理の運用明確化に係る対応を含む各組織における取組の紹介 ・個別相談会	第1回 令和4年9月2日 13:30～15:30 第2回 令和4年9月12日 13:30～15:30 第3回 令和4年9月21日 13:30～15:30	教職員	https://www.meti.go.jp/policy/ampo/daigaku/seminer/r4/daigakusetsumeikai.pdf	経済産業省 文部科学省	https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/bou/ekikanrika/daigakusetsumeikai	各回定員300名 Teams利用

イベント案内

No.	申込	名称	内容	日時	対象者	参考URL	問合せ先	申込方法	備考
20	要	第9回JSTワークショップ「公正な研究活動の推進」	公正な研究活動を推進するためにはどのような研究倫理教育が効果的でしょうか。本ワークショップでは、研究不正現場を疑似体験できる映像教材「倫理の空白」の活用方法について学びます。講師による映像教材を使った講義を実際に体験した後に、グループワークにて講義案を1つ考えます。本ワークショップを通じ、映像教材を活用する際の教育の切り口や多様な考え方を知ること、自機関での倫理教育、公正な研究活動推進に役立てていただけたと思います。	令和4年10月5日 13:00～17:30 令和4年10月12日 13:00～17:30 ※両日も同内容	教職員	https://www.jst.go.jp/kousei/p/eventreport/er_evinfo.html#tbp1869	JST	左記URLを参照 締切 令和4年9月5日	各回定員60名程度 Teams利用
14	要	次世代放射線シンポジウム2022	応用物理学会放射線分科会では、若手研究者の育成と放射線科学領域の発展を目的として次世代放射線シンポジウム 2022 を開催する運びとなりました。	令和4年8月18日～19日	教職員・学生など	https://sites.google.com/view/radiation-symposium-2022	応用物理学会放射線分科会	左記URLを参照	会場：近畿大学 一部オンライン配信あり
16	要	JST目利き人材育成プログラム『令和4年度 技術移転に係わる目利き人材育成プログラム』トピックスコース（産学官連携リスクマネジメント）	本コースでは、産学官連携におけるリスクマネジメントの視点を学び、その全体像や在り方について理解を深めます。また、産学官連携活動の活発化と共に、近年、増加傾向にあるリスクについて具体的に把握し、リスクの管理方法等のポイントを学びます。	令和4年11月24日 10:00～16:00	教職員	https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/koubou/course_topics_risma.html	JST	左記URLを参照	Zoom開催 募集締切：8月15日 17:00
17	要	JST目利き人材育成プログラム『令和4年度 技術移転に係わる目利き人材育成プログラム』トピックスコース（知財戦略）	本コースでは、大学発ベンチャーの持続的成長のため、コア技術の知的財産保護や競争の優位性を維持するための知財戦略の必要性を学びます。また、大学や公的研究開発機関等の研究成果を社会に橋渡しするための支援制度があることを理解し、知財戦略をデザインする際に活用できる支援制度について考えます。	令和5年1月19日 10:00～17:00	教職員	https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/koubou/course_topics_chizai.html	JST	左記URLを参照	大阪開催 参加費無料 (交通費・宿泊費等は各自負担) 募集締切：8月15日 17:00
4	要	国際会議 ICYRAM2022	IUMRS（は、学術的材料研究の振興を共通の関心とする学術団体から構成される国際機関で、日本MRSは創設メンバーとして国際的に活躍しています。世界14か国にて活動を中心にっており、毎年、各国で国際会議を開催し、新材料・新素材の発展に寄与しています。	令和4年8月3日～8月6日	教員	https://icyram2022.wixsite.com/official-site/copy-of-symposium-j	IUMRS(International Union of Materials Research Societies)	左記URLを参照	ハイブリッド開催 (九州大学医学部百年講堂)
13	不要	教員向け「放射線/原子力安全研究」の始め方 講座	・原子力関係の研究公募の概要（調整中） ・放射線計測と医工連携に関係した最近の研究テーマ（東大・工・バイオ：島添健次） ・原子炉安全領域における最近の研究テーマ（東大・工・レジリエンス：村上健太） ・アイソトープ等を利用した研究をしたい場合の相談先は？（アイソトープ協会：調整中） ・参加者との質疑・相談	令和4年7月27日 17:00～18:00	教員	https://www.nc-toyama.ac.jp/project/atm-pro/	東京大学・村上健太	Zoomに接続して参加 出入り自由 接続先情報はサイボウズならびに教職員談話室に掲示	事前アンケートあり（任意）

イベント案内

No.	申込	名称	内容	日時	対象者	参考URL	問合せ先	申込方法	備考
11	要	JST目利き人材育成プログラム	『令和4年度 技術移転に係わる目利き人材育成プログラム』 ・研究推進マネジメントコース ・バリュープロデュースコース ・起業環境整備支援コース	プログラム毎に異なる	教職員	https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/koubou/index.html	JST		参加方法や期間等はプログラム毎に異なる
10	要	生命科学4プラットフォーム「支援説明会・キックオフシンポジウム」	本制度は平成28年度に発足し、新学術領域研究『学術研究支援基盤形成』として6年間に渡り活動を行ってまいりましたが、令和4年度より新たに学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」の枠組みでリニューアルされました。	令和4年6月3日 12:50～17:00 ※ハイブリッド開催	教職員	http://platform.umin.jp/kickoff/	生命科学連携推進協議会	http://platform.umin.jp/kickoff/sanka.html	ハイブリッド開催（弥生講堂一条ホールおよびオンライン配信）
9	要	JST産業事業説明会（研究機関新規着任者様向け）	当機構の産学連携事業概要等をご紹介し、当機構産学連携への理解増進及び当機構職員、マッチングプランナー等とお気軽にご相談いただける関係づくり	令和4年5月26日 15:00～17:00 ※希望者多数の場合追加開催	教職員		JST	https://form.jst.go.jp/enquetes/tt_ex2201	オンライン開催（oViceの利用予定）
6	不要	中国地域ワイヤレスIoTセミナー	WiCON（高専ワイヤレスIoTコンテスト）に採択された中国地域4校の研究結果の配信	令和4年3月25日 12:00～ 令和4年5月10日 12:00	教職員・学生など	https://www.cic-infonet.jp/section/activity/20220323.html	総務省中国総合通信局		YouTubeでの配信
5	要	令和4年度日本弁理士会学生向け知的財産セミナー事前説明会について	「日本弁理士会との連携・協力に関する協定」（平成25年3月14日）に基づき実施している弁理士による学生向け知的財産セミナーについて、令和4年度も実施を予定しております。つきましては、事前説明会を行います。	令和4年4月21日 16:00～17:00 ※後日アーカイブ視聴可	教職員		機構本部研究推進課	4月11日までに研究協力・地域連携係まで参加の連絡	
8	要	世界知的財産の日2022記念オンラインイベント	2022年の世界知的財産の日では「IP and Youth：より良い未来のためのイノベーション」をテーマに掲げ、ミレニアル世代やZ世代といった若者に注目します。 WIPO日本事務所では、本テーマの下、各界の著名人、若手発明家・起業家から学生に至るまでが参加し、特許権、著作権からブランディング、植物品種の育成者権まで、様々な知財分野を活用したイノベーションに触れることができる記念イベント（無料）を4月26日（火）13時より開催いたします。	令和4年4月26日 13:00～ ※一定期間見逃し配信予定	教職員等	https://www.wipo.int/meetings/ja/2022/wjo_ipday.html	世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所	公式サイトより事前申し込み	Zoom開催
1	要	筑波大学社会学工学学位プログラム/サービス工学学位プログラム オンライン・オープンキャンパス	"つくばの社工"の大学院 社会に役立つデータサイエンス/AIの先端研究がここに。 社会人向け「地域未来創生教育コース」や社会人特別選抜など、社会人の学び直しも協力を支援しています。	令和4年4月24日 13:30～17:30 令和4年5月8日 13:30～17:30	教職員	https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/	筑波大学		オンライン開催 状況によって中止・延期の場合があります。